

事務事業名		甲状腺検査実施事業			<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	0:1: 安全安心な暮らしを支えるまちづくり			所属課	保健福祉課	担当	保健予防担当
	施策名	0:2: 子育て支援の充実			課長名	和氣 剛	担当者名	斎藤 圭子
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等
		1	0:4	0:1	0:2	0:0:5	甲状腺検査実施事業費	
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 平成28 年度)			<input type="checkbox"/> 期間限定 (年度~ 年度)			
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 東日本大震災により、未曾有の災害が発生した。その中でも東京電力福島第1原子力発電所からの放射能漏れによる関東・東北そして東海にかけて放射能汚染は国民に脅威を与えた。本町においても汚染状況重点調査地域に指定され放射能が拡散されたことは周知の事実である。その事は甲状腺ガンや心筋梗塞などをはじめとした放射能による健康被害が生じることに繋がり、特に子供への健康被害が大きいと考えられます。町民の健康管理を目的とし、放射能脳影響を受けやすい子どもを中心として甲状腺検査を実施したいと考えております。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 東京電力福島第1原子力発電所の放射能漏れの事故時の年度に18歳以下であった者(2010.4.1現在)1800人 ・検診の方法 エコーによる透視検査(栃木県保健衛生事業団に委託予定) ・事後指導 検診データ等については塩谷町で保管する。要指導者、要精検者に対して、放射能の専門家を招いて、結果報告会を行う。 <p>2 概算事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6,480円(一人あたり)×300名(受診率15%)-(自己負担3,000円)900,000円=1,044,000円 ・甲状腺検診結果報告会委員報酬(医師他)50,000円×5回(結果報告会2回相談会3回)=250,000円 						

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)		名称	
甲状腺検査開催回数		ア	甲状腺検査開催回数
甲状腺検査受診可能人数		イ	甲状腺検査受診可能人数
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)		名称	
東京電力福島第1原子力発電所の放射能漏れの事故時の年度に18歳以下であった者		ア	事故当時18歳以下であった者
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのか記載)		名称	
検査受診者が、安心安全を感じた割合		ア	検査受診により安心安全を感じた割合
		イ	

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値		2	2	2	2	2
		実績値						
対象指標	イ	目標値		300	255	240	225	210
		実績値						
成果指標	ア	目標値		1,800	1,700	1,600	1,500	1,400
		実績値						
イ	目標値	0						
	実績値	0						
ア	目標値	%		100	100	100	100	100
	実績値	%						
イ	目標値	0						
	実績値	0						

計画		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
投入量	財源内訳	国庫支出金	千円					
		県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円	1,294	1,080	1,035	983	930
		事業費計(A)	千円	0	1,294	1,080	1,035	983

実績		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
投入量	財源内訳	国庫支出金	千円				
		県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円				
		事業費計(A)	千円	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	町民の放射能に対する不安を払拭し健康維持を図るものであることから公共関与は妥当である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	震災より、5年が経過したが、現在の健康状況を明らかにし、健康被害への不安を取り除くために実施する必要がある。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	栃木県保健衛生事業団に委託し、実施することにより、プライバシー保護、今後のデータ管理等全てを勘案した内容であり適切と考えられる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	今後の塩谷町を担ってもらう年代への投資である。若年層の疾病発生前の予防検診と考えればやむを得ない投資と考える。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 28 年 8 月 10 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項 <input type="checkbox"/> 再評価対象事業